

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月19日(木)

事務事業		都市競艇関係事務				担当課	財政課	担当係	財政係	管理番号	4171	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり				根拠法令 個別計画等					
	小項目	4	行財政運営の推進									
	主要プロジェクト											
事業概要		埼玉県都市ボートレース企業団は、本市を含めた県内15市で構成され、戸田競艇場の競艇施行に関する事務を共同処理を行う一部事務組合である。この事業は、埼玉県都市ボートレース企業団との調整や、収益があった場合の収益金を市の歳入予算として計上するなどの事務を行うものである。なお、競艇施行によって生じた収益は、組合を構成する各市に均等に配分される。										
目的 ※何のために		埼玉県都市ボートレース企業団と円滑な事務調整を行い、収益金等を適切に予算計上及び予算執行するため。										
対象 ※誰・何を対象に		埼玉県都市ボートレース企業団										
手段 ※どのように		埼玉県都市ボートレース企業団との事務調整を行うとともに、収益金等を適切に予算計上及び予算執行することによる。										
成果 ※何を求めるか		埼玉県都市ボートレース企業団と円滑な事務調整が行えるとともに、収益金等を適切に予算計上及び予算執行することができる。										
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()										
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)				
本事業の 主な業務		・都市競艇関連業務					・					

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		都市競艇関連業務	都市競艇関連業務	都市競艇関連業務	都市競艇関連業務		
事業費	予算(現額)	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数(人)	0.14	0.14	0.14	0.18		
	人件費相当試算※	1,101,738	1,121,424	1,151,114	1,535,008		
総事業費試算		1,101,738	1,121,424	1,151,114	1,535,008		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	広報等への都市競艇周知回数	目標値	回							
		実績値		0.00	4.00	4.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		競艇開催を広報等で周知を図り分配金の向上をめざす（開催状況によるため目標設定せず） / 広報等への競艇周知回数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	収益金配分額	目標値	百万円	60.00	70.00	70.00	80.00			
		実績値		62.30	70.00	70.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		競艇関係事務が適切に処理され、適正な収益配分金が配分される / 目標値＝予算、実績値＝決算							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	5月、8月、11月、2月に発行の広報誌において、競艇の開催日を掲載した。ボートレースの配分金は、市の教育やこども医療費などの事業に活用されている貴重な財源であることから、今後も定期的に広報誌への記事掲載を行っていく。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	毎年度、一定金額以上の収益金の配分が行われており、安定した収入源となっている。令和6年度においても前年度と同額の配分金を受け入れた。
			評価者 財政課 財政係長 山口 圭一

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	競艇事務の内容が前年同様であったことから、必要最小限の労力により、安定的な収益金を受領することができた。
			評価者 財政課 財政係長 山口 圭一